

初代 小樽本店

- 物件名：初代 小樽本店（ラーメン）
- 住所：住吉町14-8
- 電話：33-2626
- 所有者：有限会社セヴァ
- 運営者：太田勝敏
- 人員：9人
- 建物履歴：
建設年代不詳
平成6年 初代創業

■外観

- ①二重屋根設置による落雪・漏水防止
- ②冷凍ストックスペース増設
- ③分別ゴミステーション増設

■内観

- ①カウンターとテーブルに天然木（栓・桂・榆）使用
- ②レイアウトの柔軟性確保のため柱撤去と梁補強
- ③排煙窓2ヶ所設置（ダクトとファン設置）

ラーメンというと中国風のデザイン、そんな既成概念を打破したかった。「自分の味」を提供するなら自分のロケーションをつくりたかった。だから石蔵でBGMにヒーリングを流し、新たな色調の丼をあつらえ、お客様の表情が見えるようにカウンターを斜めに。

■内容

人生の弾みで修行に出向いたのが小樽のラーメン店。小樽のこと、ラーメンのことを毎日感じ考え、蓄積されたものが濾過して「小樽でラーメンをつくり自分の味を出そう」と決めた。

「小樽なら石蔵」と確信し、この石蔵に出会った。「自分の味づくり」のために自分を一定に保つ努力を欠かさない。

■コンセプト

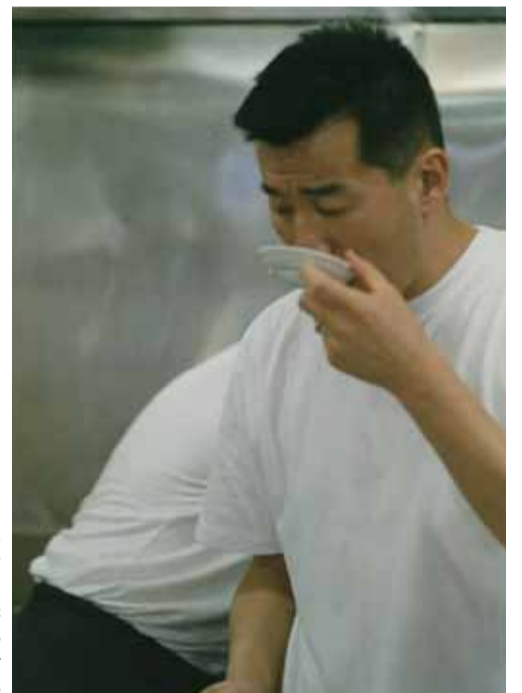
現象を俯瞰すると机上の空論に走りやすいが、太田氏は現場から普遍性を発見する人。だから言葉を不要とするコミュニケーションの達人でもある。

■客層

市内40%、市外60%の現状。ビジターの中に「あえて初代に」来てくれる方が増えている。「小樽へ行ったらラーメンを食べよう」から「小樽へ行ったら初代で食べよう」という変化が起きている。リピーターの口コミがビジターに影響してきた。「食えればいい」から「感性の満足度」にニーズは変化している。



落ち着いた店内



太田勝敏氏



斜めに配置したカウンター



石壁を生かす



梁と灯り取り